

第76号

いずみつうしん

発行所 社会福祉法人いずみ
〒511-0251
具弁郡東員町大字山田1546-1
TEL (0594) 76-4126
FAX (0594) 76-4368

桑員河川漁業協同組合のみなさま、 ありがとうございました！

4月初旬の「マスの放流会」は残念ながら悪天候のため中止になってしまいましたが、桑員河川漁業協同組合のみなさまから、お菓子をプレゼントして頂きました。ありがとうございました。来年度はマスの放流会が開催されることを願っております。



大切にしたいこと

社会福祉法人いずみは、障がいのある方の家族が「我が子が、生まれ育ったこの東員町でどんな障がいがあっても普通（あたりまえ）に暮らせる地域を作りたい」との思いから活動を始め、今年で40年という月日が経ちました。

私が「いずみ」に就職して25年になります。私もなかまも、なかまの家族も25歳年をとり、活動の内容、暮らし方や健康状態、困りごとや夢も時の経過とともに変わってきています。福祉制度も、措置から契約という大きな変化がありました。また、福祉への理解、利用できる事業所（サービス）も増えました。「地球温暖化」、「少子化」、「年金問題」など25年前とは違うたくさんの社会問題も出てきました。

一方で、いずみにはずっと変わっていないこと、大切にしていることがあります。それはなかまの家族やスタッフの想いです。

今、いずみの将来を考える会（保護者会）と第2期グループホーム建設（令和6年開所）に向けた話し合いを続けています。その話し合いの中で、いつも家族の方の思いにふれ、初心に戻ることができます。

「互いをおもいやり、寄り添い、支えあう」というずっと変わらないこの想いは、どれだけ社会が変わったとしても大切にしていきたいと思えます。

理事長 山本 憲治

文化祭中止および展覧会のお知らせ

令和5年度いずみ文化祭（11月）は中止します。12月に「第3回いずみ展覧会」を予定しております。詳細は次号のいずみ通信でご案内いたします。

TOINいずみ活動紹介

3/21
(火・祝)

明治安田生命 いなべ営業所
「春の大感謝祭」に、
パン販売で参加させていただきました！

当日は、たくさんのお客様に来ていただき、和気あいあいとした雰囲気の中、楽しく販売させていただきました。

また、地元の元気プロジェクトとして、洗浄済みのアルミ缶をたくさん集めていただき、ご寄付いただきました。
明治安田生命 いなべ営業所の皆様、ありがとうございました！



ふらっとコーナー

「豊かな暮らしにむけて」

みなさんは人が一日の中で「選択する」「決断する」事が何回あるかご存じでしょうか？「朝食は何を食べようかな？」「今日は何を着ようかな？」「何から始めようかな？」などといった些細な決断から、歩く・座るなどの「体をどう動かすか」などの無意識にしている決断や職場などでの意識的な決断まで全て含めると、35,000回に及ぶそうです。

また、人が一日に決断できる上限は決まっているようで、決断をする度に脳が疲労し、徐々に決断の質が低下してしまうそうです。

その為、本当に重要な選択に労力が使えるように、ルーティンやルールを決める事で自然に決断する回数を減らしている人もいます。

私たちが日々の生活の中で何気なく「選び、決めている事」が、グループホームに入居されているなかまにとっては「自然」、「当たり前でない」事に日々の支援の中で気付かされる事があります。

日々の支援の中でも「その人らしい暮らし」を考える上で、その人自身が「選び・決める」という経験を積む機会を持って頂く事は今後の生活においても今以上に豊かさを得て頂く事に繋がるのではないかと思います。

中には自分で「選び・決める」事を苦手としている方もいる為、混乱やストレスを招かないように気をつけながら「自分で決める」という機会や経験を少しでも積み上げて頂けるような支援をこれからも心掛けていきたいと思ひます。

グループホーム 小川 敦司

TOINあーち活動紹介

TOINあーちではこの春各班で企画してお楽しみ会やお花見をしました。班ごとになかまと食べたいものや行きたい場所などを相談しながら内容を決めたので、それぞれの班の個性が出ていて楽しい日々を過ごすことができました。

これからもなかまと沢山出掛けたりいろんな体験をしたりできたらいいなと思います。



ケーキを買って
食べました

水曾三川公園
ピクニック



保護者コーナー

第2期グループホーム建設に向けての 令和5年度総会

いずみの将来を考える会では、4月29日に令和5年度総会を開催しました。当日は水谷東員町長をはじめとして、山本東員町議会議長、石垣三重県議会議員他、多くの町議会議員並びに副町長及び地域福祉課長の行政の皆様のお出席を賜りました。総会では、先ず会長より、本年は長年の課題であった第2期グループホーム建設の年であるという話がありました。私達障がい者の親がグループホーム建設を望む理由として、現在ホームに入居できていない障がい者の親の高齢化と、現在入居している利用者自身が高齢化しているという2つの問題提起がなされました。社会福祉法人いずみでは、そのような現状に少しでも対応すべく、第2期グループホーム建設の決定をしました。私達、法人いずみの施設を利用している障がい者の親としても、グループホーム建設にできる限りの協力をしていかなければなりません。そのために、多くの親が新たな貸付金と以前より積み立ててきた寄付金とを合わせて、6,000万円を超える資金を拠出致しました。

無論、親の資金だけではグループホーム建設はできませんので、民間団体の補助金や行政・地域の皆様の御支援が必要です。その意味から、当日は総会に際して、社会福祉法人いずみの山本理事長より、御出席を賜りました町議会議員・行政の皆様へ、第2期グループホーム建設に関する報告をして頂き、御協力をお願い致しました。目標としては、令和6年の4月開所を目指しています。幸いにも、ご来賓の方からは、行政としてできる限りの支援をしていくとのお言葉を頂き、大変感謝しています。議会・行政・地域の皆様には、引き続き御理解・御支援の程、宜しくお願い申し上げます。

その後の総会では、通常通り、令和4年度活動報告・会計決算報告、令和5年度活動方針（案）・予算案、

将来を考える会の会則改訂案、令和5年度考える会及び事業部新役員就任承認の第1～第7号議案が全会一致で承認されました。事業部の新旧役員の方々の紹介と、社会福祉法人いずみの佐藤理事より御挨拶を頂き、無事に終了致しました。

いずみの将来を考える会 書記 江本 松男



職員紹介

昨年7月に入職しました佐藤由美子と申します。前職は、冠婚葬祭業にて経理を担当していました。

いずみでの現在の主な担当は、給付費等の請求業務と会計業務になります。

入職してまもなく1年が経ちますが、まだまだ分からないことがあり戸惑うこともあります。先輩職員の皆さんに気にかけていただき、丁寧に業務を教えていただき助けられています。

東員町に来て3年が経ち、町内をナビなしで走れるようになってきたことが最近の嬉しい出来事です。

こんな私ですが、皆さんのお役に立てるよう日々精進してまいりますので、今後ともよろしくをお願いいたします。よかったですら気軽に声をかけてくださいね。

4月よりいずみの職員として採用して頂きました青木唯起子と申します。

以前は、東員町の小学校の支援学級支援員として働いていました。小学校で関わった子供が大人になった時も、安心して暮らせる東員町であって欲しいと言う思いを持ち、いずみで働かせて頂きたいと思いました。

分からない事は、たくさんありますが、何を聞いても優しく教えて下さる、なかまや先輩スタッフに日々感謝の気持ちでいっぱいです。少しでも早く信頼して頂けるように、また、なかま達と笑顔で過ごせるように、一生懸命頑張っていますので、宜しくお願い致します。



御寄附ありがとうございました

社会福祉法人 いずみ

(一般の寄附)

浜川 みね子
いずみの将来を考える会

木曜の会
東員白鶴の会 夜の部一同

小山 均
伊藤 守一 (敬称略)

令和5年1月1日
～令和5年4月30日



「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」 ご協力ありがとうございました!

昨年度もおかげさまでイオンモール東員様より25,300円分のギフトカードを頂き、利用者の生活に必要な備品(送迎車を洗車するための高圧洗浄機、利用者が日々の活動で使うシュレッダーなど)を購入させていただきました。ありがとうございました。

暖かい季節になり利用者みなさんと散歩へ出かけたり、空き缶つぶしをしたりと日々の生活を過ごしています。

毎月11日の「幸せの黄色いレシートキャンペーン」に今年度も参加します。イオンモール東員様にお立ち寄りの際にはぜひご協力いただきますようお願いいたします。



ホームページ <https://toin-izumi.jp/>

